

故障かな?と思ったら(つづき)

このような時	チェックしてください	処 置	参照ページ
充電後、リモコンの電池残量アイコンが目盛りがすぐに減ってしまう。	1年以上電池を使用していませんか? 寒い環境で使用していませんか?	当社指定の新しい電池と交換して下さい。 電池の特性上、寒い環境で使用すると、電池残量目盛りの減りが早くなります。	61 17, 61
リモコンの電源がすぐOFFになる。	リモコンの電池が消耗していませんか?	充電を行うか、当社指定の新しい電池と交換して下さい。	17, 61
リモコンが約3分に1回の頻度で警報履歴通知を繰り返す。	車両側で警報が発生した際に、リモコンが異常感知通報を受信出来なかったことにより、定期通信にて再通知をしていると思われませんか?	通知を止める場合は、リモコンで「警報履歴を確認する」(FUNC)長押し操作を行って下さい。	31
警報機が動作しない。 (リモコンの液晶画面に本体受付エラー(Eと3が交互に表示)が表示される)	エンジンがかかっていますか? メインハーネスのIG線(黄コード)の接続先が間違っていますか?	エンジンを停止させてから、再度警戒ON操作して下さい。 アイドリング中は、警戒ON操作出来ません。 接続先を確認して下さい。 IG線(黄コード)が常時電源線に接続されている場合は、警戒ON操作出来ません。	- 46
警報機が警報しない。	警報機が動作していますか? 警報機が監視モードになっていますか?	警報機を動作させて下さい。 アンテナユニットのLEDが監視モード点滅を始めてから確認して下さい。	21 21
ドアを開けても警報しない。	ドアスイッチ入力線(茶コード)の接続先が間違っていますか? ドアスイッチ入力線(茶コード)はしっかりと接続されていますか?	接続先を確認して下さい。 接触不良のないよう確実に接続して下さい。	46 46
振動を与えても警報しない。	警戒ステージ3で警報機を動作させていませんか? 振動センサーは、車体の振動が伝わる場所に取り付けられていますか? 振動センサーの感度が、鈍感になっていませんか?	警戒ステージ1または2で警報機を動作させて下さい。 振動センサーを車体の振動が伝わる場所に取り付けて下さい。 振動センサーの感度を敏感にして下さい。	23~24 47 43
サイレンで警報しない。	サイレンの赤コードが確実に接続されていますか? サイレンの黒コードが確実に接続されていますか? 本体のMODEスイッチ1の6~9「警報音選択」がON(ボイス)になっていませんか?	サイレンの赤コードとメインハーネスの橙コードを確実に接続して下さい。 サイレンの黒コードを車体の金属部へ確実に接続して下さい。 本体のMODEスイッチ1の6~9「警報音選択」をOFF(サイレン)にして下さい。	47 47 14~15
車載ホーンで警報しない。	車載ホーンへの配線が間違っていますか? 本体のMODEスイッチ1の6~9「警報音選択」がON(ボイス)になっていませんか?	配線を確認して下さい。 本体のMODEスイッチ1の6~9「警報音選択」をOFF(ホーン)にして下さい。	57~58 14~15
勝手に警報する。	ドアスイッチ入力線(茶コード)の接続先が間違っていますか? 振動センサーがしっかりと固定してありますか? 振動センサーの感度が敏感になっていませんか? 周囲に外乱振動を起こすようなものがありますか?	接続先を確認して下さい。 固定状態を確認して下さい。 振動センサーの感度を鈍感にして下さい。 周囲を確認して下さい。	46 47 43 -
ドアがロック/アンロックしない。	ドアロックハーネスがしっかりと接続されていますか? ドアロックハーネス(黄コードと青コード)の接続先が間違っていますか? ドアロックハーネスのヒューズが切れていませんか?	接触不良のないよう確実に接続して下さい。 接続先を確認して下さい。 ヒューズ切れの要因を解決してから、ヒューズを交換して下さい。	49~50 49~50 -
ハザードランプが点滅しない。	ハザードハーネスがしっかりと接続されていますか? ハザードハーネス(赤/白コードと緑コード)の接続先が間違っていますか? ハザードハーネスのヒューズが切れていませんか?	接触不良のないよう確実に接続して下さい。 接続先を確認して下さい。 ヒューズ切れの要因を解決してから、ヒューズを交換して下さい。	48 48 -
電波到達距離が短い。	リモコンの電池が消耗していませんか? リモコンのアンテナが体の一部に触れていませんか?	充電を行うか、当社指定の新しい電池と交換して下さい。 アンテナに触れないようにして下さい。	17, 61 -

リモコンの電池交換について

危険	・電池の⊕⊖の逆挿入は絶対にしないで下さい。電池が漏液・発熱・破裂し、故障の原因となります。 ・ニッケル水素電池の液が、誤って目に入った場合は、こすらず、ただちに水道水で十分洗浄し、すぐに医師の診断を受けて下さい。失明の原因となります。
警告	・リモコンの電池を交換した際は、幼児の手の届かないところにおいて、早めに処分して下さい。万一飲み込んでしまった場合やもれた液をなめたりした場合は、すぐにうがいをして医師に相談して下さい。
注意	・長期間リモコンを使用しない場合は、すみやかに電池をリモコンから取り出して下さい。電池の漏液や錆の発生・電池の性能低下や寿命低下の原因となります。 ・ネジを締めるときは、締めすぎたり、ゆるまないようきちんと締めて下さい。部品の紛失や損傷の原因となります。 ・リモコンの内部を損傷させたり、異物を入れたりしないで下さい。故障の原因となります。

電池の交換方法については、16ページの「電池の挿入」を確認して下さい。

- メモ** ・充電電池は消耗品です。充放電を繰り返すことで、徐々に使用出来る時間が短くなります。約1年毎の交換をお奨めします。
・電池は温度の影響を受け易い性質を持っています。例えば、冬の寒い環境で使用した場合、暖かい環境で使用したときに比べ「電池残量アイコン」が早く減る傾向となります。室内に入るなどして温度が上がると、減っていたはずの「電池残量アイコン」が増えることもあります。
・使い終わった電池の⊕および⊖端子部にテープなどを貼り、絶縁して各自自治体の指示に従って、処分して下さい。

当社指定充電電池: Panasonic製 ニッケル水素電池 単4形 HHR-4MPS または HHR-4SPS

リモコンの購入について

リモコンは、最大4個(本品リモコン含む)まで登録可能です。
リモコンの増設や紛失・破損をした場合は、リモコンのみ購入が出来ます。お買い求めの際は、販売店に注文して下さい。

メモ リモコンを購入して頂くだけで、お客様自身で簡単にリモコンの登録が出来ます。

仕様

<p>●リモコン</p> <p>型式名 : SHX-01 技術基準 : ARIB STD-T67 特定小電力無線局 テレメータ用・テレコントロール用 およびデータ伝送用無線設備</p> <p>通信方式 : 単信方式 電波の型式 : F1D 使用周波数 : 429MHz 空中線電力 : 10mW以下 スイッチ : SET/RST/STG/FUNC アンテナ : ヘリカルアンテナ 動作温度範囲 : -10℃~+50℃ 充電可能温度範囲 : +5℃~+35℃ 定格電圧 : DC1.2V 使用電池 : Panasonic製 ニッケル水素電池 単4形 HHR-4SPS</p> <p>重量 : 44.5g(電池除く) 外観寸法 : 91mm×36mm×21.5mm <H×W×D></p>	<p>●アンテナユニット</p> <p>型式名 : SMX-01 技術基準 : ARIB STD-T67 特定小電力無線局 テレメータ用・テレコントロール用 およびデータ伝送用無線設備</p> <p>通信方式 : 単信方式 電波の型式 : F1D 使用周波数 : 429MHz 空中線電力 : 10mW以下 アンテナ : 可倒式ラバーアンテナ 動作温度範囲 : -40℃~+85℃ 消費電流 : 待機時 9.5mA以下 警戒時 11.5mA以下 省エネモード時 11mA以下 スリープモード時 0mA</p> <p>重量 : 80g 外観寸法 : 165mm×45mm×62mm <H×W×D></p>
<p>●本体</p> <p>動作温度範囲 : -40℃~+85℃ 電源電圧 : DC12V(DC9V~16V) 消費電流 : 待機時 6mA以下 (DC12V時) 警戒時 7mA以下 省エネモード時 5.5mA以下 スリープモード時 1.5mA以下</p> <p>重量 : 132g 外観寸法 : 24mm×120mm×80mm <H×W×D></p>	<p>●振動センサー</p> <p>動作温度範囲 : -40℃~+85℃ 消費電流 : 警戒時 3mA以下 重量 : 20g 外観寸法 : 20mm×52.7mm×33.3mm <H×W×D></p>
<p>【V-2装着時の車両側消費電流】</p> <p>待機時 : 15.5mA以下 警戒時 : 21.5mA以下 省エネモード時 : 16.5mA以下 スリープモード時 : 1.5mA以下</p>	<p>●サイレン</p> <p>動作温度範囲 : -40℃~+100℃ 消費電流 : 1.0A(吹鳴時平均値) 重量 : 150g(本体のみ) 外観寸法 : 58.5mm×58.5mm×66.5mm <H×W×D></p>

※仕様および外観は、予告なく変更することがあります。